



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月6日

上場取引所 東

上場会社名 任天堂株式会社

コード番号 7974 URL <https://www.nintendo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古川 俊太郎

問合せ先責任者 (役職名) 経営統括本部副本部長 (氏名) 武永 豊 (TEL) 075-662-9600

定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	1,758,910	34.4	640,634	81.8	678,996	88.4	480,376	85.7
2020年3月期	1,308,519	9.0	352,370	41.1	360,461	30.0	258,641	33.3

(注) 包括利益 2021年3月期 527,951百万円(123.2%) 2020年3月期 236,490百万円(18.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	4,032.60	—	28.1	31.0	36.4
2020年3月期	2,171.20	—	17.5	19.9	26.9

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 6,564百万円 2020年3月期 7,945百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	2,446,918	1,874,614	76.6	15,734.79
2020年3月期	1,934,087	1,540,900	79.7	12,933.51

(参考) 自己資本 2021年3月期 1,874,371百万円 2020年3月期 1,540,687百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	612,106	△136,533	△194,938	932,079
2020年3月期	347,753	△188,433	△111,031	621,402

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	270.00	—	820.00	1,090.00	129,844	50.2	8.8
2021年3月期	—	810.00	—	1,410.00	2,220.00	264,453	55.1	15.5
2022年3月期(予想)	—	—	—	—	1,430.00		50.1	

※配当は、各期の利益水準を勘案し、中間と期末の年2回行うことを基本方針としています。なお、2022年3月期の連結業績予想を通期のみで作成しており、中間と期末の配当を分けて予想することができないため、年間配当金の合計のみを記載していますが、【添付資料】P.4「1. 経営成績等の概況(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当」に記載の方針に従い決定します。また、2022年3月期の期末配当金については、年間配当金から中間配当金を差し引いた金額となります。

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,600,000	△9.0	500,000	△22.0	480,000	△29.3	340,000	△29.2	2,854.20

※新型コロナウイルス感染症による影響については【添付資料】P.3「1.経営成績等の概況(2)今後の見通し」をご覧ください。

※注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	131,669,000株	2020年3月期	131,669,000株
2021年3月期	12,546,233株	2020年3月期	12,545,354株
2021年3月期	119,123,333株	2020年3月期	119,124,148株

（参考）個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	1,468,563	36.4	540,217	80.0	573,057	93.5	403,339	91.3
2020年3月期	1,076,852	7.4	300,108	35.0	296,204	25.2	210,842	28.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	3,385.90	—
2020年3月期	1,769.94	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	1,765,683	1,281,948	72.6	10,761.57
2020年3月期	1,367,766	1,051,147	76.9	8,824.00

（参考）自己資本 2021年3月期 1,281,948百万円 2020年3月期 1,051,147百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでいます。現実の結果（実際の業績及び配当予想額を含みますが、これに限られません。）は様々な要因の変化により、これら見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご理解ください。なお、予想に関連する事項については、【添付資料】P.3「1.経営成績等の概況(2)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	P. 2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況 .....	P. 2
(2) 今後の見通し .....	P. 3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	P. 4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	P. 4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 5
(1) 連結貸借対照表 .....	P. 5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	P. 7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	P. 9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 12
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 12
(連結貸借対照表関係) .....	P. 12
(連結キャッシュ・フロー計算書関係) .....	P. 12
(セグメント情報) .....	P. 12
(1株当たり情報) .....	P. 12
(重要な後発事象) .....	P. 12
4. その他 .....	P. 13
(1) 連結販売実績 .....	P. 13
(2) 連結参考情報 .....	P. 13
(3) 提出会社の主な外貨建資産及び負債 .....	P. 14
(4) 連結販売数量及びタイトル数 .....	P. 14
(5) 取締役の異動 .....	P. 15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績・財政状態の概況

#### ①当期の経営成績の概況

当期(2020年4月～2021年3月)は、Nintendo Switchソフトウェアの販売が好調に推移し、ハードウェアの販売拡大に大きく貢献しました。特に前期までに発売したタイトルが引き続き販売を伸ばし、『あつまれ どうぶつの森』が2,085万本(累計販売本数3,263万本)、『マリオカート8 デラックス』が1,062万本(累計販売本数3,539万本)、『リングフィット アドベンチャー』が738万本(累計販売本数1,011万本)を記録しました。また、「スーパーマリオブラザーズ35周年」のキャンペーンタイトルとして当期に発売した『スーパーマリオ 3Dコレクション』と『スーパーマリオ 3Dワールド + フューリーワールド』がそれぞれ901万本、559万本の販売となりました。これらの自社タイトルに加えて、ソフトメーカー様のタイトルも同様に販売を伸ばしたことで、当期のミリオンセラータイトルはソフトメーカー様のタイトルも含めて36タイトルとなりました。

これらの結果、ハードウェアの販売台数は2,883万台(前期比37.1%増)、ソフトウェアの販売本数は2億3,088万本(前期比36.8%増)となりました。

ゲーム専用機におけるデジタルビジネスでは、Nintendo Switchのパッケージ併売ダウンロードソフトによる売上が好調に推移したほか、『ポケットモンスター ソード・シールド エキスパンションパス』や『大乱闘スマッシュブラザーズ SPECIAL』の「ファイターパス Vol.2」などの追加コンテンツも販売を伸ばしました。さらに、ダウンロード専用ソフトやNintendo Switch Onlineによる売上也順調に推移し、デジタル売上高は3,441億円(前期比68.5%増)となりました。

モバイルビジネスでは、多くのお客様に継続してアプリを楽しんでいただいております。モバイル・IP関連収入等の売上高は570億円(前期比11.3%増)となりました。

これらの状況により、売上高は1兆7,589億円(うち、海外売上高1兆3,614億円、海外売上高比率77.4%)、営業利益は6,406億円、経常利益は6,789億円、親会社株主に帰属する当期純利益は4,803億円となりました。

#### ②当期の財政状態の概況

総資産は、主に現金及び預金や有価証券が増加したことにより、前期に比べ5,128億円増加し、2兆4,469億円となりました。負債は、主に未払法人税等や支払手形及び買掛金が増加したことにより、前期に比べ1,791億円増加し、5,723億円となりました。純資産は、前期に比べ3,337億円増加し、1兆8,746億円となりました。

#### ③当期のキャッシュ・フローの概況

当期における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前期末から3,106億円増加(前年同期は360億円の増加)し、9,320億円となりました。各キャッシュ・フローの増減状況とその要因は次のとおりです。

##### [営業活動によるキャッシュ・フロー]

営業活動による資金は、税金等調整前当期純利益6,813億円に対して、法人税等の支払いなどの減少要因がありましたが、仕入債務の増加などの増加要因により、6,121億円の増加(前年同期は3,477億円の増加)となりました。

##### [投資活動によるキャッシュ・フロー]

投資活動による資金は、定期預金の払戻しや有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入が、定期預金の預入や有価証券及び投資有価証券の取得による支出を下回ったことなどにより、1,365億円の減少(前年同期は1,884億円の減少)となりました。

##### [財務活動によるキャッシュ・フロー]

財務活動による資金は、主に配当金の支払いによる支出により1,949億円の減少(前年同期は1,110億円の減少)となりました。

## (2) 今後の見通し

Nintendo Switchでは引き続きハードウェア・ソフトウェアの魅力をお伝えし、これまでの販売の勢いを高い水準で維持していくことを目指してまいります。ハードウェアでは5月に新色「Nintendo Switch Lite ブルー」を発売します。自社ソフトウェアでは『ミートピア』（5月）や『マリオゴルフ スーパーラッシュ』（6月）、『ゼルダの伝説 スカイウォードソード HD』（7月）などをそれぞれ全世界で発売するほか、「ポケットモンスター」シリーズの最新作となる『ポケットモンスター ブリリアントダイヤモンド・シャイニングパール』を今冬に発売予定です。また、ソフトメーカー様からもバラエティに富んだタイトルの発売が予定されており、発売済みの人気タイトルに加えて新規タイトルを継続的に投入することでプラットフォームの活性化に努めます。

モバイルビジネスでは、ピクミンを起用したスマートデバイス向けアプリの新作をNiantic社と共同開発し、2021年後半に同社からの配信を予定しています。また、これまでに配信したアプリもお客様に継続して楽しんでいただけるよう運営に注力していきます。

これらの取り組みにより、次期の業績については売上高1兆6,000億円、営業利益5,000億円、経常利益4,800億円、親会社株主に帰属する当期純利益3,400億円を見込んでいます。

計算の前提となる主要製品の予想販売数量については、本資料14ページ「4. その他（4）連結販売数量及びタイトル数」に記載しています。また、主要外貨の為替レートの前提は1USドル=105円、1ユーロ=120円としています。

新型コロナウイルス感染症のリスクについては、当期業績への影響は限定的でしたが、今後、生産や出荷に支障をきたす場合、製品の供給に影響を及ぼす可能性があります。その他、製品やサービスの開発・販売などにおいても予見しがたいリスクは引き続き存在します。

また、世界的な需要増が見られる半導体部材を含む部品の調達に支障をきたす場合には、製品の生産に影響を及ぼす可能性があります。なお、通期では販売計画に沿って製品を生産するために必要な部品が確保できる前提で連結業績予想を作成しています。

当社グループでは、お客様に当社の製品やサービスを楽しんでいただける環境を引き続き提供できるように、必要な措置を講じつつ、事業運営を継続していきます。

### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明

将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでいます。現実の結果（実際の業績及び配当予想額を含みますが、これに限られません。）は様々な要因の変化により、これら見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご理解ください。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、会社の成長に必要な研究開発や設備投資等を内部留保資金でまかなうことを原則とし、将来の経営環境の変化への対応や、厳しい競争に勝ち抜くため、財務面での健全性を維持しつつ、株主の皆様への直接的な利益還元については、各期の利益水準を勘案した配当により実施することを基本方針としています。

具体的な配当の算出については、連結営業利益の33%を配当金総額の基準とし、期末時点で保有する自己株式数を差し引いた発行済株式数で除した金額の10円未満を切り上げた金額か、もしくは連結配当性向50%を基準として10円未満を切り上げた金額の、いずれか高い方を、1株当たり年間配当金として決定します。

また、第2四半期（中間）の配当については、第2四半期累計期間の連結営業利益の33%を第2四半期末の配当金総額の基準とし、この時点で保有する自己株式数を差し引いた発行済株式数で除した金額の10円未満を切り上げた金額を1株当たり中間配当金とすることにしています。

この結果、当期の配当は、1株当たり年間配当金2,020円となりますが、当期の業績等を踏まえ、期末配当金に1株当たり200円を加算し、1株当たりの年間配当金は2,220円（中間810円、期末1,410円）とします。次期の配当は、現時点で予想している業績となった場合、1株当たりの年間配当金は1,430円となります。中間配当金は、第2四半期累計期間の業績予想を作成していませんので未定となりますが、配当方針に変更はありません。

なお、内部留保した資金は、斬新で魅力ある製品を継続して提供するための必要資金として、また、新技術の研究や新企画の商品及びサービスの開発、生産体制の拡充及び原材料の確保、広告宣伝を含めた販売力及びネットワークインフラの強化のほか、必要に応じた自己株式の買入れ等にも、有効に活用していきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、連結財務諸表の期間比較可能性を考慮し、当面は国際会計基準とのコンバージェンスが図られている日本基準で連結財務諸表を作成する方針です。なお、将来において国際会計基準を選択する可能性も鑑み、外部機関が主催するセミナーに参加するなど情報収集を行うとともに、様々な検討を進めています。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	890,402	1,185,151
受取手形及び売掛金	133,051	140,570
有価証券	326,382	557,238
たな卸資産	88,994	86,817
その他	63,268	50,692
貸倒引当金	△515	△94
流動資産合計	1,501,583	2,020,375
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	38,149	42,230
工具、器具及び備品（純額）	4,681	4,783
機械装置及び運搬具（純額）	1,678	1,591
土地	37,685	34,785
建設仮勘定	672	178
有形固定資産合計	82,866	83,569
無形固定資産		
ソフトウェア	12,832	11,106
その他	2,185	3,815
無形固定資産合計	15,017	14,922
投資その他の資産		
投資有価証券	237,710	214,832
退職給付に係る資産	6,407	8,205
繰延税金資産	72,199	82,819
その他	18,329	22,194
貸倒引当金	△27	—
投資その他の資産合計	334,619	328,051
固定資産合計	432,504	426,543
資産合計	1,934,087	2,446,918

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	98,074	114,677
賞与引当金	4,394	5,227
未払法人税等	66,411	157,307
その他	186,801	249,119
流動負債合計	355,683	526,331
固定負債		
退職給付に係る負債	20,450	21,001
その他	17,052	24,970
固定負債合計	37,503	45,972
負債合計	393,186	572,304
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,065	10,065
資本剰余金	15,041	15,043
利益剰余金	1,707,119	1,993,325
自己株式	△156,798	△156,851
株主資本合計	1,575,428	1,861,582
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,637	33,571
為替換算調整勘定	△45,378	△20,782
その他の包括利益累計額合計	△34,741	12,788
非支配株主持分	213	243
純資産合計	1,540,900	1,874,614
負債純資産合計	1,934,087	2,446,918

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	1,308,519	1,758,910
売上原価	666,817	788,437
売上総利益	641,701	970,472
販売費及び一般管理費	289,331	329,838
営業利益	352,370	640,634
営業外収益		
受取利息	15,203	5,723
持分法による投資利益	7,945	6,564
為替差益	—	24,039
その他	2,432	3,385
営業外収益合計	25,582	39,713
営業外費用		
支払利息	121	177
有価証券償還損	769	1,013
為替差損	15,806	—
その他	793	160
営業外費用合計	17,490	1,351
経常利益	360,461	678,996
特別利益		
固定資産売却益	10	2,516
投資有価証券売却益	1,030	40
特別利益合計	1,041	2,556
特別損失		
固定資産処分損	173	247
投資有価証券売却損	56	—
特別損失合計	229	247
税金等調整前当期純利益	361,273	681,305
法人税、住民税及び事業税	114,063	220,348
法人税等調整額	△11,473	△19,463
法人税等合計	102,589	200,884
当期純利益	258,683	480,420
非支配株主に帰属する当期純利益	41	44
親会社株主に帰属する当期純利益	258,641	480,376

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	258,683	480,420
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,178	23,137
為替換算調整勘定	△14,266	25,405
持分法適用会社に対する持分相当額	△747	△1,013
その他の包括利益合計	△22,192	47,530
包括利益	236,490	527,951
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	236,449	527,907
非支配株主に係る包括利益	41	44

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,065	12,069	1,556,881	△156,755	1,422,260
当期変動額					
剰余金の配当			△108,403		△108,403
親会社株主に 帰属する当期純利益			258,641		258,641
自己株式の取得				△43	△43
自己株式の処分					—
連結子会社株式の取得 による持分の増減		2,972			2,972
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	2,972	150,238	△43	153,167
当期末残高	10,065	15,041	1,707,119	△156,798	1,575,428

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	17,665	△30,214	△12,548	5,086	1,414,798
当期変動額					
剰余金の配当					△108,403
親会社株主に 帰属する当期純利益					258,641
自己株式の取得					△43
自己株式の処分					—
連結子会社株式の取得 による持分の増減					2,972
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△7,028	△15,163	△22,192	△4,872	△27,065
当期変動額合計	△7,028	△15,163	△22,192	△4,872	126,102
当期末残高	10,637	△45,378	△34,741	213	1,540,900

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,065	15,041	1,707,119	△156,798	1,575,428
当期変動額					
剰余金の配当			△194,171		△194,171
親会社株主に帰属する 当期純利益			480,376		480,376
自己株式の取得				△53	△53
自己株式の処分		1		0	1
連結子会社株式の取得 による持分の増減					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	1	286,205	△52	286,153
当期末残高	10,065	15,043	1,993,325	△156,851	1,861,582

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	10,637	△45,378	△34,741	213	1,540,900
当期変動額					
剰余金の配当					△194,171
親会社株主に帰属する 当期純利益					480,376
自己株式の取得					△53
自己株式の処分					1
連結子会社株式の取得 による持分の増減					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	22,933	24,596	47,530	29	47,560
当期変動額合計	22,933	24,596	47,530	29	333,714
当期末残高	33,571	△20,782	12,788	243	1,874,614

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	361,273	681,305
減価償却費	9,557	10,798
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	487	△552
受取利息及び受取配当金	△16,689	△6,770
為替差損益 (△は益)	16,226	△24,625
持分法による投資損益 (△は益)	△7,945	△6,564
売上債権の増減額 (△は増加)	△55,372	△527
たな卸資産の増減額 (△は増加)	43,230	7,244
仕入債務の増減額 (△は減少)	20,832	22,002
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,551	254
未払消費税等の増減額 (△は減少)	4,116	△4,613
その他	60,567	58,752
小計	441,835	736,703
利息及び配当金の受取額	17,503	8,702
利息の支払額	△121	△177
法人税等の支払額	△111,464	△133,122
営業活動によるキャッシュ・フロー	347,753	612,106
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△617,546	△952,783
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	418,723	803,058
有形及び無形固定資産の取得による支出	△9,843	△7,011
有形及び無形固定資産の売却による収入	833	4,853
定期預金の預入による支出	△364,493	△468,817
定期預金の払戻による収入	387,741	480,712
その他	△3,847	3,454
投資活動によるキャッシュ・フロー	△188,433	△136,533
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△43	△67
配当金の支払額	△108,331	△194,021
その他	△2,656	△848
財務活動によるキャッシュ・フロー	△111,031	△194,938
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12,264	30,042
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	36,024	310,676
現金及び現金同等物の期首残高	585,378	621,402
現金及び現金同等物の期末残高	621,402	932,079

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結貸借対照表関係)

有形固定資産の減価償却累計額は、次のとおりです。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
減価償却累計額	73,999百万円	72,872百万円

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
現金及び預金勘定	890,402百万円	1,185,151百万円
預入期間が3か月を超える 定期預金	△313,347百万円	△310,315百万円
取得日から3か月以内に 償還期限の到来する短期投資	44,347百万円	57,243百万円
現金及び現金同等物	621,402百万円	932,079百万円

(セグメント情報等)

当社グループ(当社及び連結子会社)は単一セグメントのため、記載を省略しています。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額 (円)	12,933.51	15,734.79
1株当たり当期純利益 (円)	2,171.20	4,032.60

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	258,641	480,376
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	258,641	480,376
普通株式の期中平均株式数 (千株)	119,124	119,123

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## (1) 連結販売実績

(単位：百万円)

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)		日本	米大陸	欧州	その他	合計
	ゲーム専用機	373,814	703,611	435,804	186,820	1,700,050
	うち Nintendo Switchプラットフォーム ※1	361,824	691,498	428,258	184,823	1,666,405
	うち その他 ※2	11,989	12,112	7,545	1,997	33,645
	モバイル・IP関連収入等 ※3	22,046	27,366	5,293	2,373	57,080
	その他(トランプ他)	1,583	190	0	5	1,779
	合計	397,443	731,168	441,097	189,200	1,758,910

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		日本	米大陸	欧州	その他	合計
	ゲーム専用機	277,157	542,674	322,294	112,036	1,254,162
	うち Nintendo Switchプラットフォーム ※1	268,078	526,557	314,405	110,285	1,219,327
	うち その他 ※2	9,078	16,116	7,888	1,751	34,834
	モバイル・IP関連収入等 ※3	22,224	21,095	4,318	3,656	51,295
	その他(トランプ他)	1,805	1,254	0	1	3,062
	合計	301,187	565,023	326,613	115,694	1,308,519

(参考) ゲーム専用機に含まれるデジタル売上高 ※4 当連結会計年度 3,441億円、前連結会計年度 2,041億円

※1 Nintendo Switchプラットフォームの内訳は、ハード・ソフト(パッケージ併売ダウンロードソフト、ダウンロード専用ソフト、追加コンテンツ、Nintendo Switch Online含む)・アクセサリです。

※2 Nintendo Switch以外のゲームプラットフォームやamiibo等です。

※3 スマートデバイス向け課金収入、ロイヤリティ収入等です。

※4 パッケージ併売ダウンロードソフト、ダウンロード専用ソフト、追加コンテンツ、Nintendo Switch Online等の売上高です。

## (2) 連結参考情報

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	翌連結会計年度(予想) (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
設備投資額	17,077	17,912	18,000
有形固定資産減価償却額	5,781	5,529	6,000
研究開発費	84,159	93,253	95,000
広告宣伝費	76,003	84,450	85,000
従業員数(年度末)	6,200人	6,574人	—
期中平均レート			
1USドル =	108.74円	106.03円	105.00円
1ユーロ =	120.82円	123.68円	120.00円
連結USドル建売上高	49億USドル	66億USドル	—
連結ユーロ建売上高	26億ユーロ	34億ユーロ	—
提出会社のUSドル建仕入高	41億USドル	56億USドル	—

(3) 提出会社の主な外貨建資産及び負債

(単位：百万USドル、百万ユーロ)

	前事業年度末 (2020年3月31日現在)		当事業年度末 (2021年3月31日現在)		翌事業年度末(予想) (2022年3月31日現在)
	残高	為替レート	残高	為替レート	前提為替レート
USドル建	現預金	3,034	3,575		105.00円
	売掛金	665	769		
	買掛金	449	555	110.70円	
	関係会社 借入金	200	100		
ユーロ建	現預金	436	423		120.00円
	売掛金	437	522	129.82円	
	関係会社 借入金	—	375		

(4) 連結販売数量及びタイトル数

販売数(単位:万台・万本)  
タイトル数(単位:本)

			前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	累計	翌連結会計年度(予想) (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
Nintendo Switch	ハード	国内	521	660	2,004	
		米大陸	811	1,115	3,327	
		欧州	534	715	2,158	
		その他	237	393	971	
		計	2,103	2,883	8,459	2,550
うち Nintendo Switch	国内	321	478	1,622		
	米大陸	578	707	2,686		
	欧州	400	502	1,811		
	その他	185	345	870		
	計	1,483	2,032	6,989		
うち Nintendo Switch Lite	国内	200	181	381		
	米大陸	233	409	641		
	欧州	134	213	347		
	その他	53	48	101		
	計	619	851	1,470		
	ソフト	国内	3,256	4,502	11,222	
		米大陸	7,428	10,242	26,100	
		欧州	5,017	6,624	17,215	
		その他	1,171	1,720	4,174	
		計	16,872	23,088	58,712	19,000
タイトル数	国内	260	291	849		
	米大陸	313	348	1,046		
	欧州	331	325	1,035		

- (注) 1 ソフトの販売数量は、パッケージソフト及びパッケージ併売ダウンロードソフトの数量であり、ダウンロード専用ソフト及び追加コンテンツは含みません。  
 2 ソフトのタイトル数は、パッケージソフトの本数です。  
 3 ソフトの販売数量実績は、ハードに同梱して販売した数量を含みます。  
 4 ソフトの販売数量予想は、ハードに同梱して販売する数量を含みません。

(5) 取締役の異動 (2021年6月29日付)

①新任予定取締役 (監査等委員である取締役を除く。)

社外取締役                      クリス メレダンドリ  
Chris Meledandri                      (現 Illumination Entertainment CEO)

※本異動につきましては、2021年6月29日開催予定の第81期定時株主総会の決議を経て、正式に決定します。